
渋谷の黒い扉

谷土成美

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

渋谷の黒い扉

【Nコード】

N2091R

【作者名】

谷土成美

【あらすじ】

主人公「荻原七花」は渋谷に住むことになったがしかしこたこたに巻き込まれていくストーリー

プロローグ

僕は今日から渋谷に住むことになった。

今から約三年前の話になるだろうか

渋谷にある組合があらわれた

それが現在渋谷を支配している『黒の集い』という集団である
だけど、世間一般は『黒の集い』が渋谷を支配しているということ
しか知らない

噂だと夜中の12時になると『黒の扉』というのがどこかに現れる
らしい

「はあゝ今日から渋谷に住むのかあゝ」

と思いながら渋谷駅前に付くと

「おゝい萩原ゝ久しぶりゝ!!」

後ろを振り向くと声の主は篠原裕也だった

篠原裕也は僕の友達だ

「茂野君迎えに来てくれたんだ」

「当たり前だろ！親友じゃないかあゝ」

と篠原がふざけたように言う

「じゃちよつと行こうぜ」

「えっどこに？」

と僕は質問すると

「まあ行けばわかるから行こうぜ」

と付いていき信号を渡っていると目の前が真っ暗になり

僕は気を失った……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2091r/>

渋谷の黒い扉

2011年10月8日05時40分発行